

第 38 回 一般社団法人藤田学園同窓会 総会議事録

日 時：平成 29 年 10 月 28 日（土）16：00～17：00

場 所：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋 7F ザ・グランコート

代議員：47 名（内委任状 12 名）／56 名

理 事：18 名／23 名（他 5 名はホームカミングデーの設営・受け付け）

監 事：1 名／3 名、事務局：1 名、陪席者：7 名

開会に先立ち、志半ばにして逝去された同窓生と藤田学園教職員に対し黙祷が捧げられた。

I. 開会の辞

II. 会長挨拶

III. 議長選出

定款 19 条に則り、10 月 11 日に開催された理事会の承認により副会長の小島氏が議長に選任された。

IV. 代議員紹介

各部会から選出された平成 29 年度・30 年度代議員が紹介された。（別掲）

V. 議事

一. 平成 28 年度事業報告

平成 28 年度において以下の事業が行われたことが報告された。

1. 会員相互の親睦や扶助に関する事業

①第 1 回ホームカミングデーの開催（学園と共催）、卒後周年記念者表彰

②第 2 回ホームカミングデー企画・準備（10 月 28 日 18：00～）

2. 部会・支部活動支援等に関する事業

①支部設立支援に関する事業は該当なし

②部会支援として、短大部会の総会及び懇親会（H29.10.14）を支援

3. 会員の教育と資質向上に関する事業

日本老年看護学会 第 22 回学術集会（H29.6.14 - 6.16 開催）

4. 学生会員育成に関する事業

藤田学園同窓会奨学金基金充実費として 100 万円を積み立て

5. 会員の就職活動支援に関する事業

藤田学園キャリア支援課と連携

6. 機関紙、会員名簿及び動向調査に関する事業

①「第 36 号あけぼの杉」の発刊、「第 37 号あけぼの杉」の編集

② 2018 年に名簿を発刊、今年度も 120 万円を積み立て（総計 480 万円）

③総会員数：29,842 名、住所不明者：5,181 名、物故者：291 名

7. 学校法人藤田学園の後援に関する事業

①学生会員学会参加費支援（日本 NP 学会第 2 回学術集会、看 4・保院生）

②学生会員へのお祝いとして入学記念品及び卒業記念品の贈呈

③いこいの広場コンサート支援（奨学寄付）

④学園祭の協賛及び補助

8. その他の事業

- ①獨創一理基金充実費として 500 万円を積み立て
- ②会議の開催（総会 1 回、理事会 8 回開催）
- ③愛知県私立大学同窓会連合会加盟、総会・懇親会出席
- ④同窓会事務の運営・管理

9. 奨学金基金事業

- ①一般会計より 100 万円を積み立て、基金の充実
- ②卒業生 7 名より奨学金返還、内 2 名が完済
- ③ 4 名の奨学生を採用、奨学金貸与

10. 獨創一理基金事業

- ①一般会計より 500 万円を積み立て、基金の充実
- ②七栗校地庭園に「学園づくりに寄せて」総長祈念碑建立
- ③藤田学園創立 50 周年記念事業への寄付
- ④学生環境改善プロジェクトへの奨学寄付
- ⑤七栗校地総長祈念碑庭園環境整備への奨学寄付
- ⑥第 3 回獨創一理ワークショップ開催（H29.6.24）、報告書の作成・発送

二. 平成 28 年度決算報告

平成 28 年度藤田学園同窓会収支計算書、藤田学園同窓会奨学金基金収支計算書、獨創一理基金収支計算書について会計報告が行われた。

三. 平成 28 年度監査報告

平成 28 年度 藤田学園同窓会収支計算書及び財産目録、平成 28 年度藤田学園同窓会奨学金基金収支計算書及び財産目録、平成 28 年度獨創一理基金収支計算書及び財産目録について監事より監査報告が行われた。

採決の結果、以上の平成 28 年度の事業及び決算が満場一致で承認された。

四. 細則の改定について

一般社団法人藤田学園同窓会細則新旧対照表が説明され、第 2 章 事業第 10 条（研究補助）の項につき、査読のある国際誌から査読のある学術雑誌の英語論文と改定し、その論文掲載料を支援することが承認された。

続いて、第 4 章役員第 25 条に名誉会長の任期について、「任期を 2 年とし、再任を妨げない。」を削除することが承認された。

五. 理事及び役員を選任

定款第 12 条及び細則第 23 条に基づき各部会より理事の推薦を受け、第 8 回理事会において選任された理事と、同じく定款第 14 条及び細則第 24 条に基づき選任された会長、副会長、専務理事、常務理事及び各事業担当理事が満場一致で承認された。また、定款第 15 条 5. 及び細則 25 条 3. により理事会にて選任された事務局長が紹介された。（別掲）

六. 平成 29 年度事業計画案

以下のように事業計画が提案された。

1. 会員相互の親睦や扶助に関する事業

- ①第2回ホームカミングデーの開催（平成29年10月28日（土）18:00～）
- ②第3回ホームカミングデーの企画（平成30年10月27日（土）を予定）
- ③学会などにおける親睦会支援
- 2. 部会・支部活動支援等に関する事業
 - ①支部設立支援、支部総会・親睦会支援
 - ②同窓会部会の支援
 - ③県人会開催の支援
- 3. 会員の教育と資質向上に関する事業
 - 学会、学術集会、研修会、研究会の支援、会員の研究補助
- 4. 学生会員育成に関する事業
 - 藤田学園同窓会奨学金基金充実費の積み立て
- 5. 会員の就職活動支援に関する事業
 - キャリア支援課と協力し、会員の就職活動支援
- 6. 機関誌、会員名簿及び動向調査に関する事業
 - ①機関誌「第37号あけぼの杉」発行、「第38号あけぼの杉」発行準備
 - ②名簿管理メンテナンス
 - ③'18名簿 藤田学園同窓会誌の発行（平成30年9月発行予定）
- 7. 学校法人藤田学園の後援に関する事業
 - 教育の支援として、学生の学会参加支援、入学記念品・卒業記念品の贈呈、いこいの広場コンサート支援、学園祭の協賛・補助、国際交流などの支援 等々
- 8. その他の事業
 - ①獨創一理基金充実、学園50周年記念誌DVD購入・全会員への発送
 - ②総会、理事会の開催
 - ③愛知県私立大学同窓会連合会会員校として活動
 - ④個人情報漏洩対応損害賠償保険継続
 - ⑤同窓会館維持運営
 - ⑥ホームページ管理
- 9. 奨学金基金事業
 - 基金充実、奨学金貸与・返還
- 10. 獨創一理基金事業
 - ①学園50周年記念誌の購入
 - ②七栗校地総長祈念碑庭園環境整備
 - ③学生環境改善プロジェクトの支援、その他

七. 平成29年度予算案

平成29年度藤田学園同窓会収支予算案、藤田学園同窓会奨学金基金収支予算案、獨創一理基金収支予算案が提案された。また、昨年度提案された会費値下げについて理事会にて協議した結果、アセンブリ精神に則り運営している本会の維持と更なる発展のためには、現行の会費3万円を維持することは必須であるとの結論に至ったことが報告された。

審議の結果、平成 29 年度の事業計画及び予算が満場一致で承認された。

八. 質疑応答

特になし。

VI. 議長解任

VII. 閉会の辞

総会に引き続き、小野雄一郎理事長、星長清隆学長、湯澤由紀夫病院長、他多くの恩師のご臨席をいただき、第2回藤田学園ホームカミングデー懇親会が懐かしく華やかに開催された。約380名の卒業生と同伴者が参加した。